

単体決算の概要

平成25年度中間期の三井住友銀行単体決算の概要は以下のとおりとなりました。

I 業績

平成25年度中間期は、業務粗利益が前年同期比351億円増益の8,218億円、経費(除く臨時処理分)が同105億円増加の3,686億円となりました。これにより、業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額)は、同245億円増益の4,532億円となりました。

この業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額)に、与信関係費用、株式等損益等の臨時的な損益を加えた後の経常利益は、同2,490億円増益の5,235億円となりました。

これに、特別損益、法人税等を勘案した中間純利益は、同905億円増益の3,302億円となりました。

II 損益の状況

業務粗利益

業務粗利益は、前年同期比351億円増益の8,218億円となりました。これは、国債等債券損益が前年同期比1,110億円の減益となった一方で、株式インデックス投信の評価益実現等による有価証券利息配当金が増加したことや、アジア・米州を中心としたアセット投入に伴うローン関係手数料の増加や、M&A等のお客さまの金融ニーズの的確な捕捉によりシンジケーション関連手数料が増加したこと等が主な要因であります。

経費

経費(除く臨時処理分)は、前年同期比105億円増加して3,686億円となりました。これは、経常的な経費の見直しによる削減を行う一方、海外業務拡大に伴う人員増強や業務推進経費の増加に加え、円安による影響もあったことが主な要因であります。

業務純益

以上の結果、平成25年度中間期の業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額)は、前年同期比245億円増益の4,532億円となりました。

◆業務純益

(単位：百万円)

| | 平成24年度中間期 | 平成25年度中間期 | 平成24年度 |
|---------------------------|----------------|----------------|------------------|
| 資金利益 | 474,770 | 570,949 | 971,202 |
| 信託報酬 | 1,000 | 1,052 | 1,823 |
| 役務取引等利益 | 141,117 | 163,831 | 343,738 |
| 特定取引利益 | 49,844 | 25,491 | △ 3,781 |
| その他業務利益 | 119,991 | 60,527 | 227,112 |
| 業務粗利益 | 786,723 | 821,853 | 1,540,095 |
| 国内業務粗利益 | 533,397 | 597,377 | 1,098,912 |
| 国際業務粗利益 | 253,326 | 224,475 | 441,182 |
| 経費(除く臨時処理分) | △ 358,073 | △ 368,614 | △ 727,736 |
| 人件費 | △ 133,297 | △ 140,665 | △ 270,091 |
| 物件費 | △ 206,408 | △ 209,074 | △ 419,203 |
| 税金 | △ 18,367 | △ 18,874 | △ 38,440 |
| 業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額) | 428,650 | 453,239 | 812,358 |
| (うち国債等債券損益) | (117,278) | (6,278) | (113,849) |
| 一般貸倒引当金繰入額 | — | — | — |
| 業務純益 | 428,650 | 453,239 | 812,358 |

[参考]

◆業務部門別業績

(単位：億円)

| 業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額) | 個人部門 | 法人部門 | 企業金融部門 | 国際部門 | 市場営業部門 | 本社管理 | 合計 |
|--------------------|------|------|--------|------|--------|-------|-------|
| 平成25年度中間期 | 230 | 882 | 918 | 950 | 2,207 | △ 655 | 4,532 |
| 前年同期比 | △ 49 | △ 42 | 107 | 48 | 296 | △ 115 | 245 |

(注) 1. 各部門の前年同期比は金利影響・為替影響等を除いた行内管理ベースであります。

2. 「本社管理」内訳：(1)優先証券コスト・劣後調達コスト、(2)自己資本運用益、(3)部門間の調整 等

臨時損益(不良債権処理等)

臨時損益は、前年同期比2,244億円改善して703億円の利益となりました。これは、株式市況の改善に伴う保有株式の償却負担が減少したこと等によるものです。

なお、一般貸倒引当金繰入額、不良債権処理額、貸倒引当金戻入益及び償却債権取立益を合計した与信関係費用は、経済環境が改善する中、取引先の状況に応じたきめ細かな対応に取り組んできた成果等により、同539億円改善して783億円の戻り益となりました。

経常利益

以上の結果、経常利益は前年同期比2,490億円増益の5,235億円となりました。

特別損益

特別損益は、前年同期比12億円改善の10億円の損失となりました。

中間純利益

法人税、住民税及び事業税は、1,157億円となりました。また、税効果会計による法人税等調整額は、766億円となりました。これらの結果、中間純利益は前年同期比905億円増益の3,302億円となりました。

◆ 経常利益・中間(当期)純損益

(単位：百万円)

| | 平成24年度中間期 | 平成25年度中間期 | 平成24年度 |
|---------------------------|----------------|----------------|----------------|
| 業務純益(除く一般貸倒引当金繰入額) | 428,650 | 453,239 | 812,358 |
| 一般貸倒引当金繰入額 ① | — | — | — |
| 不良債権処理額 ② | △ 14,426 | △ 1,556 | △ 46,326 |
| 貸倒引当金戻入益 ③ | 38,790 | 77,429 | 26,747 |
| 償却債権取立益 ④ | 22 | 2,470 | 54 |
| 株式等売却損益 | 16,327 | 79,927 | 469 |
| 株式等償却 | △ 149,930 | △ 3,443 | △ 36,131 |
| 株式等損益 | △ 133,603 | 76,484 | △ 35,662 |
| その他臨時損益 | △ 44,904 | △ 84,503 | △ 86,319 |
| 臨時損益 | △ 154,121 | 70,323 | △ 141,505 |
| 経常利益 | 274,528 | 523,562 | 670,852 |
| うち固定資産処分損益 | △ 669 | 337 | △ 2,200 |
| うち減損損失 | △ 1,662 | △ 1,374 | △ 3,250 |
| 特別損益 | △ 2,332 | △ 1,037 | △ 5,451 |
| 法人税、住民税及び事業税 | △ 68,771 | △ 115,700 | △ 209,704 |
| 法人税等調整額 | 36,282 | △ 76,610 | 162,095 |
| 中間(当期)純利益 | 239,706 | 330,214 | 617,791 |
| 与信関係費用 ①+②+③+④ | 24,385 | 78,342 | △ 19,523 |
| 一般貸倒引当金繰入額 | 56,032 | 47,796 | 71,680 |
| 貸出金償却 | △ 12,474 | △ 399 | △ 40,258 |
| 個別貸倒引当金繰入額 | △ 17,402 | 30,402 | △ 45,102 |
| 貸出債権売却損等 | △ 1,952 | △ 1,157 | △ 6,067 |
| 特定海外債権引当勘定繰入額 | 160 | △ 770 | 168 |
| 償却債権取立益 | 22 | 2,470 | 54 |

III 資産・負債・純資産の状況

資産

総資産は、平成24年度末比1,809億円減少して125兆7,290億円となりました。

有価証券は、金利動向を踏まえたオペレーション等により、同13兆3,617億円減少して27兆9,852億円となりました。また、貸出金は、海外貸出が増加したことを主因に、同1兆686億円増加して、60兆8,394億円となりました。

負債

負債は、平成24年度末比6,054億円減少して118兆7,500億円となりました。

預金は、国内において、個人預金が増加したこと等から、同1兆2,351億円増加して、81兆2,415億円となりました。また、譲渡性預金は、245億円減少して、11兆8,973億円となりました。

純資産

純資産は、6兆9,789億円となりました。このうち株主資本は、6兆430億円となりました。内訳は、資本金1兆7,709億円、資本剰余金2兆4,812億円(うちその他資本剰余金7,102億円)、利益剰余金2兆8億円、自己株式△2,100億円となっております。

また、評価・換算差額等は、9,358億円となりました。内訳は、その他有価証券評価差額金9,254億円、繰延ヘッジ損益△138億円、土地再評価差額金243億円となっております。

◆資産・負債・純資産

(単位：百万円)

| | 平成24年度中間期末 | 平成25年度中間期末 | 平成24年度末 |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 資産 | 116,435,483 | 125,729,064 | 125,910,020 |
| うち有価証券 | 39,926,969 | 27,985,221 | 41,347,000 |
| うち貸出金 | 55,833,002 | 60,839,409 | 59,770,763 |
| 負債 | 110,593,255 | 118,750,095 | 119,355,573 |
| うち預金 | 75,153,961 | 81,241,588 | 80,006,438 |
| うち譲渡性預金 | 10,556,395 | 11,897,351 | 11,921,899 |
| 純資産 | 5,842,228 | 6,978,968 | 6,554,446 |

IV 有価証券の評価損益

平成25年度中間期末の有価証券の評価損益は、株式の評価益が増加したこと等により、平成24年度末比2,041億円増加して1兆2,884億円

の評価益となりました。

◆有価証券の評価損益

(単位：百万円)

| | 平成25年度中間期末 | | | | | 平成24年度末 | | | |
|------------|------------|-----------|-----------|-----------|-----------|------------|-----------|-----------|-----------|
| | 貸借対照表計上額 | 評価損益 | 平成24年度末比 | 評価益 | 評価損 | 貸借対照表計上額 | 評価損益 | 評価益 | 評価損 |
| 満期保有目的 | 5,009,604 | 39,555 | △ 20,349 | 40,378 | △ 823 | 5,735,948 | 59,904 | 59,941 | △ 37 |
| 子会社・関連会社株式 | 2,985,825 | △ 61,512 | △ 45,186 | 14,471 | △ 75,984 | 2,474,054 | △ 16,326 | 7,274 | △ 23,600 |
| その他有価証券 | 20,513,659 | 1,310,317 | 269,657 | 1,428,341 | △ 118,023 | 33,655,434 | 1,040,660 | 1,165,723 | △ 125,062 |
| 株式 | 3,150,862 | 1,150,920 | 381,235 | 1,213,410 | △ 62,490 | 2,792,916 | 769,685 | 862,237 | △ 92,551 |
| 債券 | 12,120,781 | 62,102 | △ 33,159 | 64,873 | △ 2,770 | 23,126,292 | 95,261 | 98,552 | △ 3,291 |
| うち国債 | 9,856,785 | 22,329 | △ 33,296 | 23,401 | △ 1,071 | 20,717,193 | 55,625 | 55,808 | △ 182 |
| その他 | 5,242,014 | 97,293 | △ 78,420 | 150,056 | △ 52,762 | 7,736,225 | 175,713 | 204,933 | △ 29,219 |
| その他の金銭の信託 | 2,399 | 43 | 33 | 43 | — | 2,372 | 10 | 10 | — |
| 合計 | 28,511,488 | 1,288,403 | 204,154 | 1,483,234 | △ 194,831 | 41,867,810 | 1,084,249 | 1,232,949 | △ 148,699 |
| 株式 | 4,290,797 | 1,148,455 | 384,169 | 1,227,882 | △ 79,426 | 3,900,774 | 764,286 | 869,511 | △ 105,224 |
| 債券 | 17,130,385 | 101,658 | △ 53,507 | 105,252 | △ 3,594 | 28,862,241 | 155,165 | 158,494 | △ 3,328 |
| その他 | 7,090,304 | 38,289 | △ 126,508 | 150,100 | △ 111,810 | 9,104,794 | 164,797 | 204,943 | △ 40,146 |

- (注) 1. 「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金及び「買入金銭債権」中の貸付債権信託受益権等も含めております。
2. 評価損益は、子会社・関連会社株式に該当しない株式(外国株式を含む)については主に(中間)決算日前1カ月の平均時価に、それ以外は(中間)決算日の時価に基づいております。
3. 「その他有価証券」及び「その他の金銭の信託」については、時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得原価(又は償却原価)との差額を計上しております。
- なお、「その他有価証券」の評価損益のうち、時価ヘッジの適用により損益に反映させた額が53,774百万円(収益)(平成24年度末は29,831百万円(収益))ありますので、純資産直入処理の対象となる額は、同額減算しております。
4. 「その他有価証券」として保有する変動利付国債については、「金融資産の時価の算定に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第25号)を踏まえ、合理的に算定された価額をもって貸借対照表計上額としております。